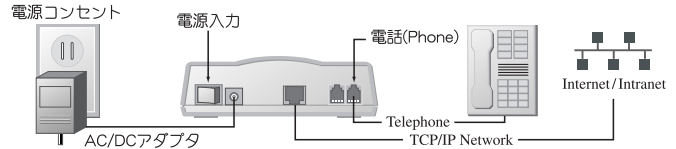


1 始める前に

あなたの地域ISPとインターネット・アクセス・ラインを申請して下さい。ADSLがケーブル・モデムか或はリース・ラインかの何れかになります。そこで次の情報が得られます：(1) 使用するIPアドレス (2) Gateway IP アドレス (3) Subnet mask
ある地域ISPがPPPoEのサービスを提供しています。あなたがダイヤルアップ式のDSL(PPPoE)を利用する際、ISPから次の情報が得られます：(1) アクセスID (2) パスワード

2 InterStarの装着

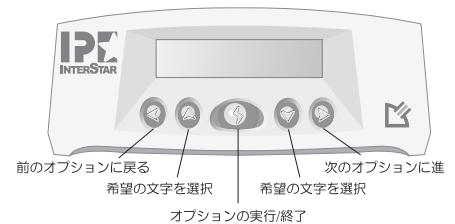
右記の図を参考にしてInterStarを取りつけてください。



3 電話ボタンからデータの入力



Key	Characters
1	1 - ! # \$ % ^ & * () _
2	+ : ; " < > ? - = ; /
2	2 abc ABC
3	3 def DEF
4	4 ghi GHI
5	5 jkl IJKL
6	6 mno MNO
7	7 pqrs PQRS
8	8 tuv TUV
9	9 wxyz WXYZ
0	0 . , @



4 基本的なIP情報の入力

4-1 Static IP Addressを利用する時

1. ☎ ボタンを2秒間押し続けるとLCDスクリーンに **IP TYPE** が表示されます。電話の受話器を取り上げて☎を押して下さい。
2. 電話機の[#] ボタンを押して **Static** を表示したところ☎を押して下さい。
3. [*] ボタンを押して **Static IP** を表示したところ☎を押して編集に入ります。ここでISPから与えられたIP Addressを入力した後☎ ボタンを押して保存します。
4. 電話機の[#] を押して **GATEWAY IP** を表示したところ☎を押して編集に入ります。ここでISPから与えられたGATEWAY IP Addressを入力した後☎ ボタンを押して保存します。
5. 再び[*]を押して **SUBNET MASK** が表示されます。☎を押してISPから与えられたSubnet Maskを入力した後☎ ボタンを押して保存します。
6. [#] ボタンを押して **EXIT SETUP** を表示したところ☎を押して編集完了になります。

4-2 PPPoE方式を利用する時

1. ☎ ボタンを2秒間押し続けるとLCDスクリーンに **IP TYPE** が表示されます。電話の受話器を取り上げて☎を押して下さい。
2. 電話機の[#] ボタンを押して **PPPoE** を表示したところ☎を押して下さい。
3. [*] ボタンを押して **PPPoE ID** を表示したところ☎を押して編集に入ります。ここでISPから与えられたUser IDを入力した後☎ ボタンを押して保存します。
4. 電話機の[#] を押して **PPPoE PASSWORD** を表示したところ☎を押して編集に入ります。ここでISPから与えられたパスワードを入力した後☎ ボタンを押して保存します。
5. [#] ボタンを押して **EXIT SETUP** を表示したところ☎を押して編集完了になります。

4-3 DHCP方式を利用する時

1. ☎ ボタンを2秒間押し続けるとLCDスクリーンに **IP TYPE** が表示されます。電話の受話器を取り上げて☎を押して下さい。
2. 電話機の[#] ボタンを押して **DHCP** を表示したところ☎を押して下さい。
3. [#] ボタンを押して **EXIT SETUP** を表示したところ☎を押して編集完了になります。

5 InterStar-to-電話モードの情報入力

1. ☎ ボタン2秒間押し続けるとLCD画面上に **IP TYPE** が表示されます。電話の受話器を取上げて **ITSP SETUP** が表示される迄[#]を数回押して下さい。
2. ☎を押すとLCD画面上に **ITSP ACCOUNT** が表示されます。再度☎を押すとこのオプションの編集に入ります。
3. 10桁のITSPアカウント番号を入力し、InterStarの☎ ボタンを押して保存してから終了します。(**InterStar-to-電話モードを利用する為には、使用できるITSPアカウント又はIDアカウントが必要です。** 地域の販売店から新しいITSPアカウントを得る、又は当社のホームページ www.dsgtechnology.com をご利用ください。))
4. 上記ステップを繰返して **長距離通話コード**、 **国際通話コード**、 **国番号** を入力してください。例：日本の **長距離通話コード** は "0" ; **国際通話コード** は "001" ; **国番号** は "81" になります。

6 IP電話帳の編集

電話帳には00から09迄10ケが登録できます。よく利用する相手の InterStar の IP Address を入力してください。

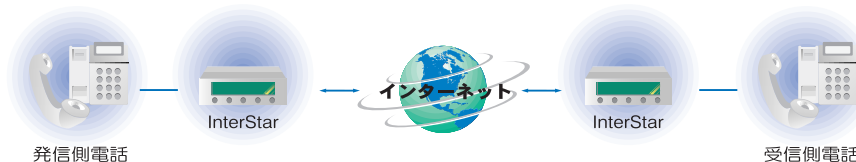
1. ボタン2秒間を押し続けるとLCD画面上に **IP TYPE** が表示されます。電話の受話器を取り上げて **IP PHONE BOOK** が表示される迄 [#] を数回押して下さい。 [0] を押すと電話帳の編集に入ります。
2. 電話ボタンの [*] と [#] を利用して電話帳をスクロールできます。編集番号を決定し [0] を押して下さい。
3. 上記の文字変換チャートに従って登録対象者の名前を入力し、次に [0] ボタンを押して名前を保存します。
4. 次にIPアドレスを入力して、最後に [0] ボタンを押してIPアドレスを保存して下さい。
5. ステップ2から4迄を繰返してIP電話帳の登録を行って下さい。
6. 登録が終了すれば **EXIT TO MAIN** にスクロールして、 [0] ボタンを押すとメインメニューに戻ります。

設定が終了しました。ご希望のモードを選び、下記インストラクションに従ってインターネット/イントラネットを通じて相手と通話して下さい。

ご注意：@記号がLCD画面上で点滅していれば、InterStarはインターネットに接続されていません。接続されているTCP/IPネットワーク内部のみでしか動作できません。

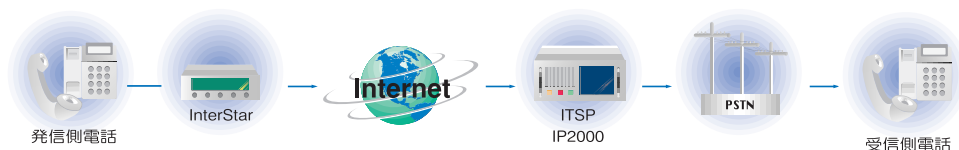
a InterStar-to-InterStar

1. 着信側に受信できるInterStarがあることを確認してください。
2. 受話器を持ち上げスタンバイ音が聞こえた後、下記三つの方法で相手と通話できます：
 - (a) 相手のInterStarのデバイスID番号をダイヤルする。例：相手のInterStarの6桁IDが555888の時は、[*][5][5][5][8][8][8][#] をダイヤルしてください。
 - (b) IP電話帳の登録番号をダイヤルする。例：01番目が“中村 200,111.66.8”の時は、[0][1][#] をダイヤルし、相手の名前とIPアドレスを確認して間違いなければ、[0] キーを押すと中村のInterStarに接続します。
 - (c) 直接IPアドレスをダイヤルする。例：相手側のInterStar IPアドレスが200,111.66.8の時は[2][0][0][*][1][1][1][*][6][6][*][8] とダイヤルしてください。
3. 接続が終わるまで受話器を持ち上げて下さい。InterStarのLCD画面上に接続状態を示します。



b InterStar-to-電話

1. 受話器を持ち上げるとスタンバイ音が聞こえます。
2. 一般電話を掛けると同じように長距離又は国際電話番号をダイヤルします。
例：日本からアメリカの場合：
[国際通話コード]+[アメリカ国番号]+[エリアコード]+[電話番号]
001 1 212 555 5512 34 5551234
日本から[0][0][1][1][2][1][2][1][2][5][5][5][1][2][3][4]をダイヤルして下さい。
日本から大阪への長距離電話：
[長距離通話コード]+[エリアコード]+[電話番号]
0 6 6666 1234 66661234
日本から[0][6][6][6][6][6][1][2][3][4]をダイヤルして下さい。
3. 接続が終わるまで受話器を持ち上げて下さい。InterStarのLCD画面上に接続状態を示します。



c InterStar-to-IPStar

1. 着信側に受信できるIPStarがあることを確認してください。
2. 受話器を持ち上げスタンバイ音が聞こえれば、相手のIPStarデバイスIDをダイヤルします。例：相手のIPStarの6桁IDが123456の時は、[*][1][2][3][4][5][6][#] をダイヤルします。
3. 接続が終わるまで受話器を持ち上げて下さい。InterStarのLCD画面上に接続状態を示します。

ご注意：InterStarを使って通話中に著しい遅れや雑音がある時は、ISP間でのデータ通信の混雑が原因と考えられます。この場合は一度電話を切り、後ほど再度掛け直してして下さい。それでも改善できない時は、InterStarオペレーションマニュアル中の付録B、トラブルシューティング或は当社のホームページwww.dsgtechnology.com/Sup-faq.html をご覧下さい。